

平成20年度

羽島市における石綿の健康リスク調査報告書

羽島市

羽島市における石綿の健康リスク調査報告書

目次

1. 目的	1
2. 内容	1
(1) 調査対象者	1
(2) 調査内容	1
(ア) 羽島市保健センターにおける確認	1
(イ) 精密診断	1
(ウ) 経過観察	2
(エ) データの解析	2
3. 結果	
(1) 協力者数	2
(2) 協力者の受診状況	3
(3) 協力者の医学的所見・ばく露歴の整理	3
4. まとめ	3
5. 今後の予定	4
6. 参考資料	4

1. 目的

一般環境を経由した石綿ばく露による健康被害の可能性があった羽島市において、石綿ばく露の可能性があったと思われる周辺住民に対して、問診、胸部 X 線検査、胸部 CT 検査等を実施することにより、石綿ばく露の医学的所見である胸膜プラーク等の所見の有無や健康影響との関係に関する知見を収集し、石綿のばく露歴や、石綿関連疾患の健康リスクに関する実態把握を行うとともに、周辺住民への健康増進に資する。

2. 内容

(1) 調査対象者

昭和 51 年以前に羽島市に居住歴があり、一般環境を経由した石綿ばく露による健康被害の可能性のある者を調査対象者として、市広報等により募集した。

また、平成 19 年度の石綿の健康リスク調査受診者にも検診案内を送付した。

(2) 調査内容

(ア) 羽島市保健センターにおける確認

羽島市保健センターにおいて、応募者に対し、保健師または看護師が、問診票(資料 1)を用い問診を実施した。問診の結果、石綿ばく露の可能性が認められた者に対し、本調査事業の説明、調査協力に対する同意をとり、調査登録台帳への登録を行った。また、胸部 X 線検査、胸部 CT 検査等の精密診断の実施に当たっては、羽島市が指定する医療機関(羽島市民病院、長良医療センター)への紹介状及び受診券を発行した。

なお、既に他医療機関等で胸部 CT 検査など精密診断を受けている場合には、本人の承諾を得て、その検査実施医療機関より胸部 CT フィルムなどの検査結果の提供を受けた。

(イ) 精密診断

調査協力者は、羽島市が発行した紹介状(資料 2、資料 3)及び受診券(資料 4、資料 5)を指定医療機関に提出し、受診した。ここでは、胸部 X 線検査、胸部 CT 検査(原則数年に 1 回。既に他の医療機関で受診した場合はそのデータを活用し、初回時は省略。)を行った。

読影は羽島市石綿ばく露健康リスク調査専門委員会(資料 6)において行い、医学的所見を確認の上、次のとおり振り分け、検査の結果を調査対象者に通知した。

【医学的所見による振り分けの考え方】

- ① 石綿健康被害救済法の対象疾病となった者は、その時点で調査終了とする。
- ② 石綿ばく露に関する医学的所見が認められる者のうち、医療の必要がないと判断された者は、経過観察とする。

- ③ 石綿ばく露に関する医学的所見が認められる者のうち、医療の必要があると判断された者は、調査終了とするが、治療終了後に経過観察者に含めることは妨げない。
- ④ 石綿ばく露に関する医学的所見が認められない者のうち、医療の必要がないと判断されたものは経過観察とする。
- ⑤ 石綿ばく露に関する医学的所見が認められない者のうち、他の疾病の所見がみられ、医療の必要があると判断された者は、調査終了とするが、治療終了後に経過観察者に含めることは妨げない。

上記②または④と判断された者については、1年後に受診勧奨を行う。

なお、①、③及び⑤の対象者については、できる限り調査対象者に同意を得た上で、治療経過等の把握に努めた。

(ウ) 経過観察

前記【医学的所見による振り分けの考え方】で②または④と判断された者は、羽島市から受診券の発行を受け、年1回指定医療機関において精密診断(胸部 X 線検査、必要に応じ胸部 CT 検査、病理組織検査等)を受診する予定である。なお、精密診断の内容及び必要性の可否は羽島市石綿ばく露健康リスク調査専門委員会が判断する。

また、調査協力者のうち、ニチアス(株)羽島工場が平成17・18年度に工場周辺住民に対して実施した健康診断受診者で要経過観察となった者については、平成20年度以降もニチアス(株)羽島工場による健康診断を受診するため、本人の承諾を得て、検査実施医療機関より胸部 CT フィルムなどの検査結果の提供を受けるものとする。

(エ) データの解析

上記(ア)～(ウ)の一連の作業について、羽島市石綿ばく露健康リスク調査専門委員会において、医学的な観点からの分析や検討を行った。

3. 結果

(1) 協力者数

問診・胸部 X 線検査、胸部 CT 検査を受診・資料提供した者 350 名

このうち、

- | | |
|--|-------|
| ① 昭和 51 年以前に羽島市に居住していた者 | 350 名 |
| ② 上記①のうち、現在も市内に居住している者 | 314 名 |
| ③ 平成 19 年度の石綿の健康リスク調査を受けた者 | 279 名 |
| ④ 平成 20 年度に初めて石綿の健康リスク調査を受けた者 | 71 名 |
| ⑤ 平成 17・18 年度ニチアス(株)羽島工場周辺住民健康診断受診者(①の重複含む) | 144 名 |
| ⑥ 上記⑤のうち、平成 20 年度以降もニチアス(株)羽島工場による健康診断を受ける予定の者 | 43 名 |

(2) 協力者の受診状況

調査協力者の受診状況は表1のとおりであった。

調査協力者350人の内訳は、男性154人、女性196人で、年齢は60歳以上の者が全体の63.4%を占めていた。

(3) 協力者の医学的所見・ばく露歴の整理

協力者の医学的所見・ばく露歴について、A、B表C図に整理し、取りまとめた。

- ・ A表 昭和51年以前に羽島市に居住していた者のばく露歴集計表
 - ・ B表 昭和51年以前に羽島市に居住していた者に関するばく露歴と医学的所見のクロス集計表
 - ・ C図 ばく露歴分類が「オ(その他)」の者に関するプロット図
- ※居住期間、居住地については羽島市内石綿関連事業所の稼動が昭和18年以降であることから、昭和18年～昭和51年の期間を対象にプロットした。

4. まとめ

今年度の調査協力者350名について、問診、胸部X線検査等を実施した結果、次のことが確認された。

- ① 調査協力者350名を環境省指定のばく露歴分類別に見ると、次のとおりであった。

ア 直接石綿を取り扱っていた職歴がある者	47名
イ 直接ではないが、職場で石綿ばく露した可能性のある職歴がある者	22名
ウ 石綿を家庭内に持ち込むことによりばく露した可能性のある者	50名
エ 職域以外で石綿取扱い施設等に立ち入り経験がある者	49名
オ その他ばく露の可能性が特定できない者	182名
- ② 平成19年度調査において経過観察となった298名(胸部CTフィルム不鮮明のため医学的所見の判定ができなかった者1名を含む。)のうち、今年度279名が受診しており、その結果は、不変187名、新たに胸膜プラーク(疑い2名を含む)と判定した4名を含む新所見41名、その他(所見なし)51名であった。
- ③ 平成19年度調査の受診者で今年度受診していない者は19名であり、死亡2名、石綿健康管理手帳取得2名、治療中1名、その他14名であった。
- ④ 調査協力者350名のうち、医学的所見が認められた者が197名(56.3%)いた。
- ⑤ 医学的所見が認められた者197名のうち、石綿関連所見(疑いを含む)が認められた者が117名(59.4%)いた。
- ⑥ 石綿関連所見が認められた117名のうち、胸膜プラーク(疑いを含む)が認められた者は

115名(98.3%)であった。

この115名をばく露歴別に見ると、次のとおりであった。

ア 直接石綿を取り扱っていた職歴がある者 (44.7% 21/47)	21名
イ 直接ではないが、職場で石綿ばく露した可能性のある職歴がある者 (63.6% 14/22)	14名
ウ 石綿を家庭内に持ち込むことによりばく露した可能性のある者 (46.0% 23/50)	23名
エ 職域以外で石綿取扱い施設等に立ち入り経験がある者 (20.4% 10/49)	10名
オ その他ばく露歴が特定できない者 (25.8% 47/182)	47名

⑦ 具体的なばく露歴が特定できない者182名について、羽島市内の居住歴を地図上にプロットしたところ、274プロットになった。

⑧ 具体的なばく露歴が特定できない者の居住地274プロットについて、居住期間と胸膜プラークが認められた者との関係について、居住歴5年未満で胸膜プラークが認められた者の割合が22.6%(12/53)、同5年以上10年未満が18.8%(13/69)、同10年以上15年未満が27.1%(13/48)、同15年以上が36.5%(38/104)であった。

⑨ 調査協力者350名のうち、次の6名が調査終了となり、次年度経過観察とする者は344名となった。

・労災保険制度認定者 2名

認定された2名については中皮腫が1名、肺がんが1名であり、いずれも直接石綿を取り扱っていた職歴がある者であった。

・石綿健康管理手帳取得者 4名

5. 今後の予定

次年度以降においても、新規の調査対象者の募集を行うとともに、前年度に受診したものについては、経過観察を進め、データの更なる蓄積を図っていく予定。

6. 参考資料

- ・問診票(資料1)
- ・紹介状(資料2、資料3)
- ・受診券(資料4、資料5)
- ・羽島市石綿ばく露専門委員会名簿(資料6)

表1 指定医療機関別受診者数

指定医療機関名	合計		男		女	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
羽島市民病院	304	86.9%	127	82.5%	177	90.3%
他医療機関(含ニテアス検診)	46	13.1%	27	17.5%	19	9.7%
合計	350	100.0%	154	100.0%	196	100.0%

表2-1 年齢階層別受診者数

年齢区分	合計		男		女	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
40歳未満	29	8.3%	14	9.1%	15	7.7%
40～49歳	41	11.7%	15	9.7%	26	13.3%
50～59歳	58	16.6%	20	13.0%	38	19.4%
60～69歳	105	30.0%	44	28.6%	61	31.1%
70～79歳	96	27.4%	47	30.5%	49	25.0%
80～89歳	20	5.7%	13	8.4%	7	3.6%
90～99歳	1	0.3%	1	0.6%	0	0.0%
合計	350	100.0%	154	100.0%	196	100.0%

※平成21年3月31日現在

表2-2 検査項目別受診者数

受診内容	合計	
	(人)	(%)
問診+胸部X線+胸部CT	129	36.9%
問診+胸部X線のみ	173	49.4%
問診+胸部CTのみ	2	0.6%
問診のみ	46	13.1%
合計	350	100.0%

※平成21年3月31日現在

注1：医学的所見については、胸部 X 線検査および胸部 CT 検査の結果を踏まえ、石綿ばく露に関連する可能性がある①～⑨及びその他の所見⑩（石綿ばく露に関連しない）を確認する。（重複含む）

- 1 胸水貯留が認められる者
- 2 胸膜プラーク（限局性の胸膜肥厚斑）が認められる者
- 3 びまん性胸膜肥厚が認められる者
- 4 胸膜腫瘍の疑いが認められる者
- 5 胸膜下曲線様陰影の疑いが認められる者
- 6 肺野の間質影が認められる者
- 7 円形無気肺が認められる者
- 8 肺野の腫瘤状陰影が認められる者
- 9 リンパ節の腫大が認められる者
- 10 その他の所見が認められる者

注2：ばく露歴については、該当するものに●を記入（ア～オは重複可）

- ア. 直接石綿を取り扱っていた職歴がある者
- イ. 直接ではないが、職場で石綿ばく露した可能性のある職歴がある者
- ウ. 家族に石綿ばく露の明らかな職歴がある者や作業具を家庭内に持ち帰ることなどによる石綿ばく露の可能性が考えられる者
- エ. 職域以外で石綿取扱い施設や吹き付け石綿の事務室等に立ち入り経験がある者
- オ. 上記ア～エ以外のばく露の可能性が特定できないもの（居住地や学校・職場等の周辺に石綿取扱い施設がある場合も含む）

注3：ばく露歴分類案については、各事案のばく露要因を1つに分類する。なお、複数のばく露歴がある者については、基本的には下記に従う。

- ア. 直接石綿を取扱っていた職歴がある者
- イ. 上記アに該当せず、直接ではないが、職場で石綿ばく露した可能性のある職歴がある者
- ウ. 上記ア～イに該当せず、家族に石綿ばく露の明らかな職歴がある者や作業具を家庭内に持ち帰ることなどによる石綿ばく露の可能性が考えられる者
- エ. 上記ア～ウに該当せず、職域以外で石綿取扱い施設や吹き付け石綿の事務室等に立ち入り経験がある者
- オ. 上記ア～エに該当しないもの

A表:昭和51年以前に羽島市に居住していた者のばく露歴集計表

	ア.直接職歴あり	イ.間接職歴あり	ウ.家庭内ばく露あり	エ.立入・屋内環境ばく露あり	オ.その他	小計	うち女性
●						14	2
●	●					0	0
●		●				2	0
●			●			3	0
●				●	●	20	4
●	●		●			0	0
●	●			●		3	0
●		●	●		●	0	0
●		●			●	0	0
●	●	●	●		●	4	0
●	●	●	●		●	0	0
●	●	●		●	●	0	0
●	●	●	●	●	●	0	0
●		●	●	●	●	1	1
●	●	●	●	●	●	0	0
	●					2	0
	●	●				1	1
	●		●			0	0
	●			●	●	12	6
	●	●	●	●		0	0
	●	●		●	●	3	2
	●		●	●	●	1	0
	●	●	●	●	●	3	3
		●				4	3
		●	●			3	3
		●		●	●	27	20
		●	●	●	●	16	11
			●			3	2
			●	●		46	22
				●		182	116
計*	47	24	57	81	317	350	196
うち女性*	7	11	41	43	184		

* 縦計については重複計上

A-2表：昭和51年以前に羽島市に居住していた者のばく露歴及び年齢階層別分類表

年齢別	計	うち女性	ア. 主に直接職歴	うち女性	イ. 主に間接職歴	うち女性	ウ. 主に家庭内ばく露	うち女性	エ. 主に立入・屋内環境ばく露	うち女性	オ. その他	うち女性
40歳未満	29	15	1	0	1	0	4	2	7	1	16	12
40～49歳	41	26	2	0	3	2	10	6	7	5	19	13
50～59歳	58	38	6	1	5	2	6	6	5	2	36	27
60～69歳	105	61	20	2	7	4	13	12	17	11	48	32
70～79歳	96	49	13	3	6	4	14	10	12	5	51	27
80～89歳	20	7	5	1	0	0	2	1	1	0	12	5
90～99歳	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
合計	350	196	47	7	22	12	50	37	49	24	182	116

B表:昭和51年以前に羽島市に居住していた者に関するばく露歴と医学的所見のクロス集計表

(B-1 所見について)

	計	うち女性	ア.主に直接職歴	うち女性	イ.主に間接職歴	うち女性	ウ.主に家庭内ばく露	うち女性	エ.主に立入・屋内環境ばく露	うち女性	オ.その他	うち女性
石綿関連所見(疑いを含む)実人数	117	54	22	4	14	9	23	15	11	7	47	19
①胸水貯留あり	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
②胸膜プラークあり	115	54	21	4	14	9	23	15	10	7	47	19
③びまん性胸膜肥厚あり	2	1	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0
④胸膜腫瘍疑いあり	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤胸膜下曲線様陰影あり	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1
⑥肺野間質影あり	2	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0
⑦円形無気肺あり	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
⑧肺野の腫瘤状陰影あり	2	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0
⑨リンパ節の腫大あり	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤または⑥が確認された者の実人数	3	1	1	0	0	0	0	0	1	0	1	1

※①～⑨は重複計上含む

(B-2 胸水貯留、胸膜プラーク、びまん性胸膜肥厚、胸膜下曲線様陰影、肺野間質影の所見が見られた者の年齢階層別分類表)

①胸水貯留

年齢別	計	うち女性	ア.主に直接職歴	うち女性	イ.主に間接職歴	うち女性	ウ.主に家庭内ばく露	うち女性	エ.主に立入・屋内環境ばく露	うち女性	オ.その他	うち女性
40歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40～49歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50～59歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60～69歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
70～79歳	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
80～89歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
90～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0

②胸膜プラーク

年齢別	計	うち女性	ア.主に直接職歴	うち女性	イ.主に間接職歴	うち女性	ウ.主に家庭内ばく露	うち女性	エ.主に立入・屋内環境ばく露	うち女性	オ.その他	うち女性
40歳未満	3	2	0	0	1	0	1	1	0	0	1	1
40～49歳	13	7	1	0	2	2	7	4	2	1	1	0
50～59歳	11	5	2	1	2	1	1	1	0	0	6	2
60～69歳	38	21	11	2	5	4	5	5	5	5	12	5
70～79歳	39	17	5	1	4	2	7	4	2	1	21	9
80～89歳	10	2	2	0	0	0	1	0	1	0	6	2
90～99歳	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
合計	115	54	21	4	14	9	23	15	10	7	47	19

③びまん性胸膜肥厚

年齢別	計	うち女性	ア.主に直接職歴	うち女性	イ.主に間接職歴	うち女性	ウ.主に家庭内ばく露	うち女性	エ.主に立入・屋内環境ばく露	うち女性	オ.その他	うち女性
40歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40～49歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50～59歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60～69歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
70～79歳	2	1	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0
80～89歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
90～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	2	1	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0

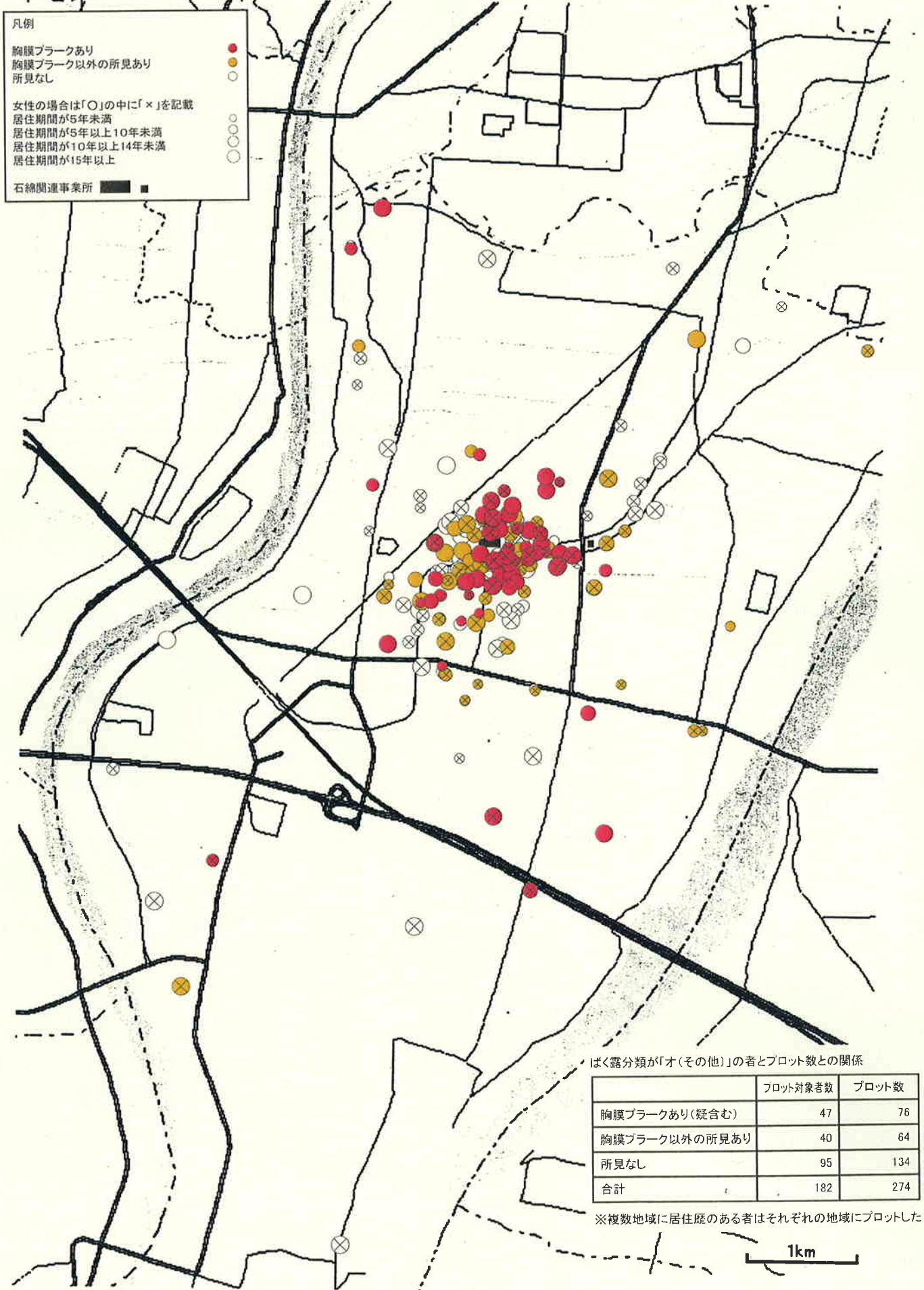
⑤胸膜下曲線様陰影または⑥肺野間質影

年齢別	計	うち女性	ア.主に直接職歴	うち女性	イ.主に間接職歴	うち女性	ウ.主に家庭内ばく露	うち女性	エ.主に立入・屋内環境ばく露	うち女性	オ.その他	うち女性
40歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40～49歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50～59歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60～69歳	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
70～79歳	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
80～89歳	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
90～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	3	1	1	0	0	0	0	0	1	0	1	1

(B-3 調査対象者の状況)

年齢別	計	うち女性	ア.主に直接職歴	うち女性	イ.主に間接職歴	うち女性	ウ.主に家庭内ばく露	うち女性	エ.主に立入・屋内環境ばく露	うち女性	オ.その他	うち女性
経過観察者	344	195	41	6	22	12	50	37	49	24	182	116
調査終了者	6	1	6	1	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	350	196	47	7	22	12	50	37	49	24	182	116

C図:ばく露歴分類が「オ(その他)」の者に関するプロット図



石綿の健康リスク調査に参加し、医療の必要があると判断された者の診断経過について

平成19年度以前の石綿の健康リスク調査に参加し、医療の必要があると判断された者がその後、医療機関でどのような診断を受けているのか確認するため、本人から承諾を得て医療機関に照会を行った。
照会を行った結果、石綿に関連のない疾患(非結核性抗酸菌症)と診断され現在治療中と確認された。

平成19年度に健康リスク調査へ参加し、医療の必要があると判断された者のその後の診断経過

	計	うち女性	ア.主に直接職歴	うち女性	イ.主に間接職歴	うち女性	ウ.主に家庭内ばく露	うち女性	エ.主に立入・屋内環境ばく露	うち女性	オ.その他	うち女性
対象者	1		1									
石綿関連疾患(疑いを含む)												
a 中皮腫												
b 肺がん												
c 石綿肺												
d 良性石綿胸水												
e びまん性胸膜肥厚												

※()は、疾患疑いを再掲

※肺がんについては、石綿以外の原因によるものも含まれている。

羽島市一般環境経路による石綿ばく露健康リスク調査問診票

ID番号

※太枠のみ記入してください。

フリガナ	明・大・昭・平
氏名	男・女 年月日 日生 歳
現住所	〒 電話番号

あてはまる番号や□に○をつけてください。また、空欄はご記入ください。

この調査は、国の石綿対策における有用な資料となります。
本調査票の内容について、国及び実施自治体において個人情報特定されない形で利用することに同意していただけますか。 □ 同意する □ 同意しない

問1. この健康リスク調査を受ける理由は何ですか。(○をつけてください。)

- (1) 自分または家族が石綿を扱う仕事をしていました。
- (2) 石綿を扱う場所の近くに住んでいました。
- (3) 仕事以外で、身の回りに石綿(製品、材料など)を扱うことがあった。
- (4) その他()

問2. あなたのこれまでの居住歴について、右のページの「居住歴」欄に記入してください。

問3. 本人の現在までの通学歴・職歴及び石綿を扱っていたご家族の現在までの職歴を別紙調査票「①本人の通学歴、②本人の職歴、③家族の職歴」欄に記入してください。

問4. 仕事以外で石綿を吸い込んだ可能性はありますか。

- ある (その場所とその時の状況)
- なし □ わからない

問5. 現在までに、肺の病気ににかかったことがありますか。

- ある → 1□ 肺結核 2□ 結核性胸膜炎 3□ 肺がん 4□ 慢性気管支炎
- 5□ じん肺(石綿肺等) 6□ 間質性肺炎 7□ 肺炎腫 8□ 原因不明の胸膜炎
- 9□ 原因不明の胸水 10□ その他の呼吸器の病気()
- なし

問6. 現在、何か症状がありますか。

- ある : 発熱・せき・呼吸困難・胸痛・その他()
- なし

問7. 家族で石綿関連疾患にかかった人はいますか。

- ある : (続柄) 中皮腫・肺がん・石綿肺・その他()
- なし

問8.喫煙の有無

- 現在も吸っている 1日平均 本年間(通算 本)
- 過去に吸っていた 1日平均 本年間 止めた時期 年前(通算 本)
- 普段は吸わないが、稀に吸うことがある(どんな時:)
- 吸ったことがない

問9. これまでの胸部X線検査受診の有無

- 1. 無 2. 有: 時期(年 月 ころ)・医療機関名()

問10. これまでの胸部CT検査受診の有無

- 1. 無 2. 有: 時期(年 月 ころ)・医療機関名()

問11. その他石綿ばく露があったと思われる時の周辺環境など、わかっていることがあれば記入してください。

問診者

資料 1

○左のページ問1. (1) (2) (3) (4)のいずれかか○がついた場合お答え下さい。
受診者の家庭生活等についてはあてはまる□に○をつけてご記入ください(複数回答可)。

1□ 自分または家族が石綿を扱う仕事をしていました	年～	年(通算)	年
2□ 石綿製品の製造加工作業や内職が自宅であった。	年～	年(通算)	年
3□ 家族が石綿関連の仕事についており、道具や作業着、マスク等を家に持ち帰ったことがある。	年～	年(通算)	年
4□ 家庭で石綿製品を使って日曜大工等をしたことがある。	年～	年(通算)	年
5□ 石綿工場・鉱山の近くに住んでいたり、遊んでいたことがある。(地域: (都道府県市町村名))	年～	年(通算)	年
6□ 造船所の近くに住んでいたり、遊んでいたことがある。(地域: (都道府県市町村名))	年～	年(通算)	年
7□ 倉庫や建築材料の置場の近くに住んでいたり、遊んでいたことがある。(地域: (都道府県市町村名))	年～	年(通算)	年
8□ 自動車修理工場の近くに住んでいたり、遊んでいたことがある。(地域: (都道府県市町村名))	年～	年(通算)	年
9□ 幹線道路や大きな交差点の近くに住んでいたり、遊んでいたことがある。(地域: (都道府県市町村名))	年～	年(通算)	年
10□ 吹きつけ石綿のある建物の部屋で、過ごしたことがある。	年～	年(通算)	年
11□ 工場敷地内に入出入りしていたことがある。	年～	年(通算)	年
12□ その他 ()	年～	年(通算)	年
13□ いずれもない。 14 □ わからない。	年～	年(通算)	年

○左のページ問2. 居住歴(出生時以降)についてご記入ください。

住	所	備考
(記入例) 昭25 年から 昭31年	○県△市○町××	
年から	年	
年から	年	
年から	年	
年から	年	
年から	年	

No.

羽島市一般環境経路による石綿ばく露健康リスク調査問診票

(2回目以降問診票)

※太枠のみ記入してください。

フリガナ		男 ・ 女	生年月日	明・大・昭・平 年 月 日生 歳
氏名				
現住所	〒 ー		電話番号	

その後の経過

1. 前回の本健康リスク調査受診以後現在まで、何か気になること、又は新しい症状などありますか。
 ある (その内容は何か。)()

なし

2. 家族で新たに石綿関連疾患(中皮腫、肺がんなど)を発病した人はいますか。

ある (その病名は何か。いつ頃ですか。)()

なし

特記事項

(CT検査、通院、疾病の有無等をご記入願います。)

問診者

備考

No.

羽島市一般環境経路による石綿ばく露健康リスク調査

紹介状

羽島市民病院長様

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

下記の方は、石綿ばく露の可能性があり健康リスク調査事業に同意されましたので、よろしくご高診ください。なお、ご面倒ですが検査（胸部X線・CT検査）の結果が判明しだい、結果報告書欄にご記入の上、レントゲンフィルムのコピーと一緒にご返送ください。

フリガナ		生年 月日	T・S	年	月	日生
氏名	(男・女)				(歳)
住所	羽島市 町					
	TEL					

平成 年 月 日

羽島市竹鼻町55番地

羽島市長 白木 義春

問い合わせ先 羽島市健康管理課 058-392-9937

結果報告書

検査実施日 平成 年 月 日

検査内容	1 胸部X線検査	2 胸部CT検査
X線・CT 所見	所見なし 所見あり ()	
総合判定	1 異常なし 2 経過観察 3 要精査() 4 要医療	
確定診断名	診断名が確定した場合は記入ください ①中皮腫 ②肺がん ③石綿肺 ④良性石綿胸水 ⑤びまん性胸膜肥厚 ⑥その他の疾患()	
	医療機関所在地 医療機関名 医師名	

㊞

羽島市一般環境経路による石綿ばく露健康リスク調査受診券

受診者氏名		発行年月日	
		発行番号	
住所		有効期限	翌々月の末日まで
<p>下記の医療範囲の自己負担分は公費補助いたしますので精査をお願いします。</p> <p>羽島市民病院長様</p> <p style="text-align: right;">羽島市長 白木義春 印</p>			
検査内容			
I. 基本共通事項	チェック	単価	小計
初診料(電子化加算がある場合)	<input type="checkbox"/>	2,730	= _____
胸部 X 線画像撮影料			
単純撮影料	<input type="checkbox"/>	650 ×	<u>回</u> = _____
デジタル加算	<input type="checkbox"/>	150 ×	<u>回</u> = _____
診断料	<input type="checkbox"/>	850 ×	<u>回</u> = _____
胸部 CT 画像撮影料			
撮影料 (マルチスライス型)	<input type="checkbox"/>	8,500 ×	<u>回</u> = _____
診断料	<input type="checkbox"/>	4,500 ×	<u>回</u> = _____
X 線フィルム代	<input type="checkbox"/>	241 ×	<u>回</u> = _____
CT フィルム代	<input type="checkbox"/>	292 ×	<u>回</u> = _____
請求金額合計			円
<p>羽島市長 あて</p> <p>精密診断に要した請求金額は、上記のとおりです。</p> <p>平成 年 月 日 所在地 羽島市新生町3丁目246番地</p> <p>名称 羽島市民病院</p> <p>代表者</p>			

一般環境経路による石綿ばく露健康リスク調査(受診券)

受診者氏名		発行年月日	
住所		有効期限	翌々月の末日まで
下記の医療範囲の自己負担分は公費補助いたしますので精査をお願いします。			
独立行政法人国立病院機構			
長良医療センター院長様			
羽島市長 白木義春 印			
診察・検査内容			
I. 基本共通事項			
	チェック	単価	小計
A000 初診料	<input type="checkbox"/>	2,700	= _____
注6 電子化加算がある場合	<input type="checkbox"/>	2,730	= _____
A002 外来診療料	<input type="checkbox"/>	700 × _____ 回	= _____
B009 診療情報提供料	<input type="checkbox"/>	2,500	= _____
II 中皮腫及び石綿による肺がんが疑われた場合の事項			
E200 胸部 CT 画像撮影料 (マルチスライス型以外)	<input type="checkbox"/>	6,600	= _____
注4 造影剤を使用した場合の加算料	<input type="checkbox"/>	5,000	= _____
E203 (上記に係る診断料)	<input type="checkbox"/>	4,500	= _____
D302 気管ファイバースコープ (BAL 加算有)	<input type="checkbox"/>	17,000	= _____
D415 経気管肺生検法	<input type="checkbox"/>	33,000	= _____
D303 胸腔鏡検査料	<input type="checkbox"/>	60,000	= _____
L008 麻酔料 (マスク又は挿管)	<input type="checkbox"/>	61,000	= _____
(重症時の場合は)	<input type="checkbox"/>	83,000	= _____
L009 麻酔管理料	<input type="checkbox"/>	9,500	= _____
D412 経皮的針生検法	<input type="checkbox"/>	16,000	= _____
D419 胸水の採取 (胸水採取料)	<input type="checkbox"/>	1,800	= _____
D102 " (細胞診検査料)	<input type="checkbox"/>	1,900	= _____
D101 病理組織顕微鏡検査料	<input type="checkbox"/>	8,800	= _____
注2 免疫抗体法を用いた場合の加算料	<input type="checkbox"/>	3,500	= _____
D104 病理診断料	<input type="checkbox"/>	4,100	= _____
D105 病理学的検査判断料	<input type="checkbox"/>	1,460	= _____
D400 腫瘍マーカー (採血料)	<input type="checkbox"/>	110	= _____
D009 腫瘍マーカー1項目のみ	<input type="checkbox"/>		= _____
項目名	<input type="checkbox"/>		= _____
注3イ 腫瘍マーカー2項目	<input type="checkbox"/>	2,300	= _____
注3ロ 腫瘍マーカー3項目	<input type="checkbox"/>	2,900	= _____
注3ハ 腫瘍マーカー4項目以上	<input type="checkbox"/>	4,200	= _____
D026 4 生化学的検査(II)判断料	<input type="checkbox"/>	1,440	= _____
注3イ 検体検査管理加算(I)	<input type="checkbox"/>	400	= _____
保険外 石綿小体測定・石綿繊維測定	<input type="checkbox"/>		= _____
パラフィン施行検体検査料	<input type="checkbox"/>	13,650	= _____
III. その他			
E400 フィルム代 (半切 CT 用)	<input type="checkbox"/>	292 × _____ 枚	= _____
フィルム代 (他)	<input type="checkbox"/>	_____ × _____ 枚	= _____
薬剤 (局麻) など	<input type="checkbox"/>	_____	= _____
保険診療分自己負担金 (A)	保険診療分合計 (円) × 30%・20%・10%		円
保険診療外自己負担金 (B)			円
請求金額 (A) + (B)			円
羽島市長 あて			
診断後検査に要した診療報酬点数及び請求額は、上記のとおりです。			
平成 年 月 日			
所在地 名称 代表者			

羽島市石綿ばく露健康リスク調査専門委員会委員名簿

(五十音順・敬称略)

阿部博彦	羽島市民病院呼吸器科部長
上村博幸	社団法人岐阜県労働基準協会連合会労働衛生センター所長
大西一男	独立行政法人労働者健康福祉機構神戸労災病院副院長
加藤達雄	独立行政法人国立病院機構長良医療センター統括診療部長
田村猛夏	独立行政法人国立病院機構奈良医療センター副院長
畠山雅行	東京都結核予防会顧問
森永謙二	環境再生保全機構石綿健康被害救済部顧問医師